

モデル日程 九州周遊 美しい風景と歴史、文化をめぐる旅

日	スケジュール/宿泊/食事
①	羽田（午前）→福岡→唐津→伊万里→（夕刻）嬉野温泉 午前、羽田より空路、 福岡 へ。着後、佐賀県を代表する温泉のひとつで日本三大美肌の湯として有名な 嬉野温泉 へ。途中、佐賀県の北西に位置し玄界灘に面する 唐津 では、国の特別名勝で三保の松原や気比の松原とともに日本三大松原のひとつに数えられる 虹ノ松原 、豊臣秀吉の家臣の寺沢志摩守広高が7年の歳月を費やして築城した 唐津城 を観光。佐賀県の西部にある市でかつて港から積み出しを行っていた磁器で有名な 伊万里 では、佐賀鍋島藩は1660年代に将軍への献上を主目的とした特別誂えの焼物をつくるため肥前磁器の製作技術を結集して御道具山を開設した 大川内鍋窯跡 を観光。 【嬉野温泉泊】X×夕
②	嬉野温泉（午前）→佐世保→長崎→（夕刻）雲仙島原温泉 午前、長崎県の島原半島にある雲仙温泉郷のひとつで肌に優しい温泉の 雲仙島原温泉 へ。途中造船と軍港の町として有名な 佐世保 では、佐世保観光のハイライトで西海国立公園にある群島をめぐる 九十九島クルーズ（所要約50分） を楽しみます。長崎県の県庁所在地で天然の港がある 長崎 では、イギリス人商人グラバー、リンクマー、オルトの邸があった グラバー園 、日本に現存するキリスト教建築物としては最古の大浦天主堂（世界文化遺産）、三菱重工業発祥の地で日本の近代化に貢献した同造船所の歴史がわかる 三菱造船旧木型場 を観光。 【雲仙島原温泉泊】朝食夕
③	雲仙島原温泉（午前）→口之津港→鬼池港→三角西港→（夕刻）人吉温泉 午前、硫黄の香りが立ち込め地の底から吹き出す蒸気と熱気が辺り一面を覆い尽くす 雲仙地獄 を観光。その後、口之津港より フェリー（所要約30分） にて熊本県天草にある 鬼池港 へ。着後日本三急流の球磨川沿いに分布する温泉地で「美人の湯」として知られる 人吉温泉 へ。途中、明治三大築港のひとつでオランダ人水理工師ムールドルの設計によって明治17年～20年にかけて造られた 三角西港（世界文化遺産） を観光。 【人吉温泉泊】朝食夕
④	人吉温泉（午前）→鹿児島→桜島→（夕刻）青島温泉 午前、鹿児島県の県庁所在地で中心都市の 鹿児島市 へ。着後、薩摩藩島津家別邸で約350年前に築かれた鹿児島にある日本を代表する大名庭園の 仙巖園（世界文化遺産） を観光。その後、 フェリー（所要約15分） で鹿児島のシンボルで複合活火山の 桜島 に渡り、宮崎県の日南海岸に位置する南国情緒あふれる温泉地・ 青島温泉 へ。途中、桜島の南岳の麓の大正溶岩原に作られ山の眺めがよい 有村溶岩展望台 、1914年の大規模な火山噴火により埋没した神社の 黒神埋没鳥居 を観光。 【青島温泉泊】朝食夕
⑤	青島温泉（午前）→高千穂峡→（夕刻）阿蘇温泉 午前、周囲1.5kmの青島全島を境内地とする 青島神社（鬼の洗濯板） を観光。その後、良質で豊富な湯量を誇る温泉地で知られている 阿蘇温泉 へ。途中、宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井にある五ヶ瀬川にかかる峡谷で国の名勝、天然記念物に指定されている 高千穂峡 では、 五ヶ瀬川沿いにある遊歩道を美しい景色を眺めながらの散策（約30分） と、日本神話の中に書かれております天照大御神様のお隠れになられた天岩戸と呼ばれる洞窟を御神体として御祀りしてある 天岩戸神社 を観光。 【阿蘇温泉泊】朝食夕
⑥	阿蘇温泉（午前）→歴史公園鞠智城→太宰府天満宮→福岡（午後）→（夕刻）羽田 午前、 福岡空港 へ。途中、7世紀後半（約1300年前）に大和朝廷が築いた日本の古代山城の 歴史公園鞠智城 、学問・文化芸術・厄除けの神様である菅原道真公が永遠にお鎮まりになられる全国天満宮の総本宮の 太宰府天満宮 を観光。午後、福岡より空路、羽田へ。 朝食X



西海国立公園 九十九島クルーズ



長崎 雲仙地獄